

御定食
 錢十五前人一御
 御香燒吸さし
 のの物肴物み
 飯物肴物み

うなぎ。そば
 うどん。天井
 親子丼。五もく
 料理 まつや
 半町長橋町

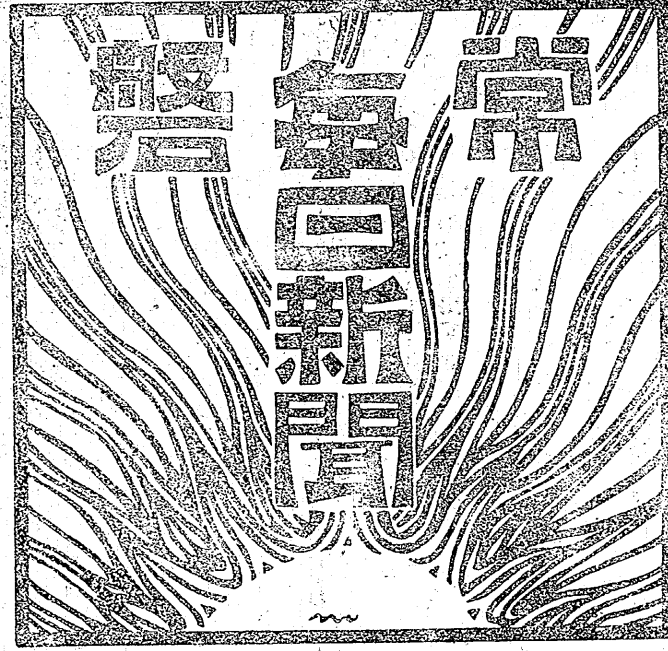
「他ノ藥ニテ効能無キ御方
 ハ龍功散ヲ吞ンデ卓絶スル
 登錄 効能ヲ御試トサイ」
龍功散
 商標 たんせきの妙藥
 せんそくの妙藥

本舖 **渡邊龍功堂**
 平町三丁目電話百八番

余釀造元
 清酒 **鶴仙**
 石城郡平窪村
松吉屋本店
 電話二四一番

肉 **一品料理店**
 安く美味なのは
 兎肉の特長です
 「兎肉の罐詰は一名月見羹
 東京三越にて賣出し好評
 の罐詰です御注文次第遠
 近に拘らず出前迅速に配
 達致します」

公設市場
 平町役場前
 (電話呼二五四番)



定一部金貳錢 廣五號十二休日曜大祭
 料字詰一行刊祝日ノ翌 發行所 常磐毎日新聞社
 電話六三〇番

發行兼編輯人 川崎文治
 本社下町番地(電話六三〇番)
 印刷所 常磐毎日新聞社

家庭活寫真
 佛國パナソニック社が多年研究發表せる小型機械と
 不燃性フィルムを大量生産の廉價にて日本の
 御家庭へ提供致します
 御申込み次第説明書定價表進呈
 出張試寫御覽に入れます
 映寫機。撮映機。フィルム
 常磐一手 **西村屋藥舖**
 代理店 平町二丁目電話三番

新設電話番 **五〇六**
歳末特價大賣出し
 十二月十五日より三十一日迄

オーパーツ 貳圓位ヨリ
 セーターヤス九十錢ヨリ
 人人メリヤス二十錢均一
 毛糸一オンス二十錢均一
 補助製家庭別珍タビ 女物 五十八錢
 男物 五十錢
 本毛シヤツ 三圓位ヨリ
 ポーイシヤツ五十錢ヨリ
 ショール 各種
山家メリヤス店
 平町一丁目 電話六〇五番

銀なべ
 御入浴も御隨意です御散歩
 の折に是非從來同様御運び
 御風味の程を御願いたします
 牛豚 氷
石川亭
 平町町電話四十三番

モーター
 電氣機械器具各種材料販賣
 電燈電力工事設計並ニ請負
 製作ハ日立製作所
販賣ハ磐城工業商會
 株式會社日立製作所特約店
 東京電氣株式會社特約店
 平町電話六三〇番

常磐毎日新聞
自彊術の
小樽問題を報告
 綾川五郎次

然れども余はこの技術の眞
 價に一時たりとも世間の疑
 惑の念を起さしめ又會員諸
 子に一方ならぬ御配慮を煩
 せる事を陳謝すると同時に
 益々奮闘努力し最初目的
 の貫徹に勇往邁進せん事を
 望むものなり
 補足
 死せる會員はあらゆる病院
 とあらゆる藥劑に悩み藥劑
 も効をなさず半身不隨六十
 四歳の老人にして然も理解

手拭、消防被服 専染所
 印半天、風呂敷
 小役員募集
 弟子さん
 平町五丁目
吉田屋染工場
 電話五五八番

當欣淨寺墓地内一部
 平町道路として使用せらる
 のに付本月十四日、十五日
 の兩日右墓地移轉改葬可致
 候間右關係者一同に念の爲
 廣告仕候
 平町材木町
欣淨寺
 以上

三井の特賣品
 特製品.....
 男モス長襦袢 特價 金十一圓五十錢
 女甲斐絹羽織裏 特價 金貳圓五十錢
 ショール、本コート、トンビ大廉賣
三井吳服店

内科 小兒科 花柳科 (需應院入)
 平町紺屋町
藤沼醫院
 電話五〇七番

第二病室 増設
 院長 醫學士 高久
 副院長 新潟醫學士 赤羽
 藥局長 藥劑師 佐竹
 平町町電話三一五番
高久病院
 赤羽 清忠

活版印刷の
 御用命を御
 願致します
 明鮮美優
 嚙可速敏
 所刷印日每警常
 五三町橋長町平
 (番〇三六話電)

玉川村の 貝塚を發掘

六博士來郡

石城郡地方は名所舊跡の地であらう。古くから考古學研究の地として知られ夏井村に兎塚その他玉川村警崎村等各町村にさうした古蹟が残されてゐるが今回本邦人類學の泰斗東京帝國大學名譽教授松村理學博士外五博士は十五日來郡し玉川村南富岡地内にある貝塚を五日間の豫定を以て發掘し人類學考古學の研究資料として參考に供する筈でこれが發掘によつて我學界に取つては一新紀元を畫するものであらう

平町の洋食 値段が下る

協定が破れて

平町洋食店業者は先般組合を組織し値段を協定して一般に値上げしたが其後同一値段にては料理屋兼業の洋食店と均一洋食店とのつり合へがとれぬとの聲が起り遂に協定値段は破れて現にカフェエターヒラの如きは去る十二日の皇孫殿下御命名日を期し同日より五錢乃至十錢の値下げを斷行し洋食黨に喜ばれて居る

感電黒焦げ

小田炭礦で

石城郡好間村大字北好間字推木平小田炭礦坑夫佐々木仁太郎の二男子之吉(三)は十二日午後一時半頃同炭礦第二斜坑にて一時に電氣が消えた爲め修理せんとし電柱にヨジ登つた際電流が通じて感電黒焦げとなつて惨死した

震災が動機

平に西洋家具殖る

平町には西洋家具、箱物の立派な職人は關東大震災前までは一人しかなかつた

人も乗せぬ

馬が可愛想だ

たものだが震災後非常に増加しそこそこその店が出來て來たがその原因は帝都の職人拂底で我も〜と東京に行き賃銀をとりながらその職を教へられたり習つたりして下り物同様の品を造るまでの上達したのだとは何がそんな動機になるか知れぬものだ

人も乗せぬ

馬が可愛想だ

空車となつても馬が可愛さうだからと人も乗せない程で附近の賞め者となつて居る

平町人事

出生

△材木町八 吉村三三三二男幸次郎
△四丁目八 志賀安吾那氏長男武夫
△柳町九 山崎今之助氏二男盛久

死亡

△材木町三八 會田キキ(二七)
△古銀治町一八 飯塚つめ(三六)

年賀便取扱へに... 戦闘的氣分が漲るは

廿五六日頃から

公衆が物臭を極め込んで

年賀郵便物の特別取扱ひも、よ〜今十五日から開始するとなつた例年ならば最う数日前から郵便局前には大きな立看板やらビラやらで早く年賀状を出すやうに

宣傳し

たものであるが今年に至つて目立たぬビラを貼付けたゞけまた根柢から氣の乗らぬ様昨日平郵便局を訪ねたところ何時もなら十四日には局内の模様をスツカリ變へて大廣間の大部分は

年賀便

の取扱ひ場に拵え年賀便だけの郵便物區分棚や區分臺を一杯に押し立て最うザワ〜と年末繁忙の響きが立ちこめて開始前既に戦闘的氣分が漲つてゐたものであるが今年は一向その氣配が無いと云ふのは十五日一日だけドツツ入りつて

來るが

十六日から急〜減り平常の寸忙しい位の取扱ひ數何うしても二十日過ぎなければ本當に繁忙期に入らず聊か力抜けの体なのでこれに懲りて今年はユツクリ掛かるのだと

豫想し

たより忙しかつたら他の係からの繰り合せや宿明けの再勤務で間

裁縫教習開始

石城郡高久村大字下高久字川和久鈴木林之助氏は今般私立高久裁縫教習所を設立し一月から授業を開始する由で生徒百五十名募集申

助かる

んださうだが公衆が何時もの物臭を極め込んで最後といふ二十八日九日でないといふので大いに弱らされるといふ

飲んだ酒が

此世の名残り

歸途に眞逆様

石城郡湯本町大字湯本字日渡入山炭礦難夫新瀉縣生れ俣倉和久治(五)は十三日午後一時頃梅毒の爲め氣分が

一萬圓紛失事件後報

百七銀行の... 託送方法が大失策

一萬一千圓のサツ束を 僅四十五錢の小荷物に

悪しとして作業を休み同町字八仙理髮業渡邊末吉方に弟子となつて居る長男政勝(三)の許に至り酒二合を飲

平町百七銀行支店から福島本店へ向け託送の途中行衛不明となつた一萬一千圓の現金は十二日午後四時ごろ平驛小荷物係で貴重品扱ひとして赤行囊入り重量二斤料金僅に四十五錢で

引受け

たものである當日百七支店では價格表記の増賃銀を係員から請求されたのを拒絶して支拂はなかつたとは百七支店としては重大な過失で今度のやうな場合には右現金の行衛が全く判明しないとしても鐵道... して重大な過失によるものと認められた時以外には賠償を請求することが出来ない又假りに賠償請求權を認めても鐵道側で



未だ何等の手懸りなし

既報警本線列車内における百七銀行の現金一萬一千圓紛失事件につき三春郡山が手に入らないので年の暮にお禮のできない心苦しさを感じてゐる人も却々澤山ありませう。心おきない親しい同志のやりとりには、これをあの人へ上げたらさつと重寶するだらうと思ふやうな物を贈つた方が返つてよろしいだらうと思はれます。品物を買ひます時に

未だ何等の手懸りなし

小野新町平各署では嚴重な捜査をつゞけてゐるが川前驛から警城常葉驛間で犯罪か行はれ現金は列車から竊間若くは山間内に投棄したものと判定し専ら沿線附近の山林谷を捜査し一方直接の責任者制動手七海清(三)を郡山署に召喚引續き取調べ中だが未だ何等の手懸りも得られぬらしい

カンテラ行列

石城郡警崎村小野田炭礦青年團は皇孫殿下御誕生を奉祝せんが爲め十三日の公休を利用してカンテラ行列を盛んに催したと

營業稅申告

平署から注意

平稅務署では從來國稅營業稅の課稅標準はなるべく直接面會して申告を徴しあるひは申告を訂正し來つたが事務の繁忙になつた結果その他の原因からお互に迷惑を感じる事も少なくないやうであるから本年は一月卅一日の申告期間内に必ず申告をされたらとの印刷物を一般納稅者に配布した

募集

文藝其他投稿を募集します